

湯郷渡・下母畑・上母畑の各サロンへ積極的な参加をお待ちしております！

3月3日（火）湯郷渡サロン 18名 参加 講師 宗像 修理（中島リバティ）、10日（火）下母畑サロン 14名 参加 講師 円谷 礼子（中島リバティ）では健康体操と脳トレを指導して頂きました。13日（金）上母畑サロン 17名 参加 講師 井上 真由美（リードシステム）が笑いヨガで大笑いをしてました。



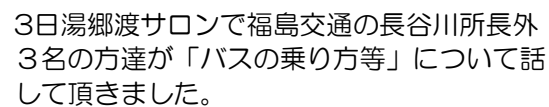
上母畑サロン

3月度 白菊学級閉講式開催

3月11日（水）13時半から3月白菊学級で閉講式が瀬谷センター長の挨拶と令和元年度年間行事結果報告、そして木戸会長からも挨拶があり閉講式が終了した。閉講式後には小針良恵（主任保健師）による健康相談（血圧測定）と脳トレと健康寿命を伸ばす為に皆さんに頑張って頂きました。



脳トレ用ペーパーテスト
(認知症予防) →



● ~ ● ~ ● ~ ● ~ ● ~ ● ~ ● ~



4月の行事

1日(水) 13:30 辞令交付式
4日(土) 13:30 書道教室
7日(火) 15:00 区長委嘱状交付式
8日(水) 13:30 白菊学級
8日(水) 19:00 民謡教室
9日(木) 13:30 ハーモニカ教室
10日(金) 9:30 上母畑サロン
14日(火) 9:30 湯郷渡サロン
講師：廣田 智(理学療法士)
14日(火) 13:30 下母畑サロン

18日(土) 13:30 書道教室
21日(火) 13:30 きたす会
22日(水) 19:00 民謡教室
23日(木) 10:00 母畑長寿会総会
23日(木) 13:30 ハーモニカ教室
24日(金) 19:00 自治協議会理事会
25日(土) 13:30 書道教室
26日(日) 14:00 交通安全協会母畑支部総会
28日(火) 13:30 きたす会

編集後記 新型コロナウイルスが欧州を中心に全世界へ感染が広がっています。日本でも感染者が増えています。福島県でも感染者2名が出ていますが、自己防衛をする為、外出の際にはマスクをし、帰宅時には手洗い、ウガイをし、そして尚且つ、自分の体の免疫力アップを図って下さい。

母畑自治センターだより

母衣旗

今月の題字 (278) 小4 関根羽海さん

センター長 瀬谷 長一

令和元年度母畑地区総会が4地区で開催！！

母畑4地区の総会は、北山区が3月8日（日）8時から北山地区研修集会所、9時から湯郷渡区が湯郷渡区公会堂で行われました。そして次週の3月15日（日）9時から母畑第一区が母畑自治センター、上母畑区も同じく9時から上母畑地区研修集会所で各々開催されました。各地区とも全議案が原案通り、可決承認されました。

令和2年度 母畑4地区新役員体制

母畑第一区	区長	しら	ひげ	さた	お	そえ	た	ひろ	ゆき
		白	髭	納	男	添	田	博	行
上母畑区	区長	き	ど	かん	いち	せき	ね	まさ	お
		木	戸	勘	一	関	根	正	夫
湯郷渡区	区長	かく	た	やす	じ	そえ	た	やす	いち
		角	田	保	寿	添	田	保	一
北山区	区長	そえ	た		つとむ	おお	くし	まさ	いち
		添	田		勤	大	串	政	一

一年間宜しくお願い致します。

令和元年度母畑地区の4区長さん一年間大変お世話になりました。
紙面をお借りいたしまして御礼申し上げます。ありがとうございました。



上母畑区総会



北山区総会

今月号からは、母畑地区民の皆様からの投稿と母畑地区に関係するものを掲載いたします。

最初は、北山区 大串絹一さんより投稿して頂いたものです。
女桜お千と馬頭観音碑

昔は、人は山道を歩いて、そしてなるべく近道や見晴らしの良い山の上や中腹をそして馬が通れる幅があれば十分であったとおもわれ。そして、遠くを見て近道を見つけて、通ったと思います。この場所においても山の頂上であって追分(三叉路)になっていました。西へ行けば母畑温泉が五軒あって其の周りには商店などが結構あって昔は大分栄えていたと思いますし、母畑温泉はかなり昔から歴史があります。電力発電所もあって稼働していました。私が覚えているだけでも、六十年位前は母畑に、色々な商売を含めて二十数軒位はあったかと思われるます。湯治に來た人も多かったし昔は歩きでこの道もその通り道にになっていました。私が小さい頃六十二(三年前頃(昭和三十年頃)中倉(現、平田村小平)の人たちが母畑へ買い物に行ってきたと言って腰を下ろして休んでから、帰って行ったのを覚えています。此処は母畑から、丁度、一里(四キロメートル)の処にあたります、この馬頭観音碑には西の方角の字がはっきり刻まれているのがわかります。東は右は論田山上、左は中倉と、書かれています、昔、中倉の人たちは歩いて母畑へ買い物などに來ていたのです。此処から中倉迄はもう一里位はあります。もう一方は論田と書かれています。

湯郷渡地区銭神地内で史跡調査

3月11日(水)史跡に指定されている銭神館跡地周辺を町公民館角田学係長(文化振興係)によって調査されました。調査対象は銭神館跡から南方の前館跡及び西方にある古い墓地で地元在住の塩田正元さんからの情報提供により行われました。調査の結果、前館跡とされている小丘陵は、物見櫓か戦闘時の砦と考えられ館的な建物は無かったと考えられること、又古墳からは五輪塔が半分土に埋もれた状態で見つかりました五輪塔の年代は徳川時代前半のものとなりました。



小丘陵に物見櫓か砦か!?



徳川時代前半の五輪塔か!?

主な3月行事紹介



3/12 さくらの会で枯れ桜木の補植作業



3/13 そば打ち教室役員会開催



3/18 第4回福祉部会開催



3/18 区長OB会役員会開催

は大きな雑木山で年輩の何人もの話を聞くとところによると母畑の方や其方此方から薪集めに來ました。年輩の何人もの話を聞くとところによると母畑の方や其方此方から薪集めに來ました。それに曲木部落の人たちもこの辺まで、しばつ木(薪、焚き木)まといに來たという事を曲木の人たちに話を聞いた事があります。囲炉裏、竈、風呂すべて焚き木なので春から秋まで農作業をして冬は一年分の焚き木まといが仕事なので、木は大切な生活の源で、そして馬に乗せて運んだと言ふことになれば、馬は半身上(財産)といっていましたので、道導(みちしるべ)と合わせて此処に馬頭観音の石が建っているのが領けます。観音は癒し、落ち着く、守ってくれる、と言ふ事で、ここで少し休んで行く所でした。北の方には蓬田岳が見えるし(現在は杉が伸びてあまり見えませんが)南の方には八溝山などが見えます。これもいつ誰が建てたかわかりませんが、馬頭(馬の守護神)は、観音様のものであることから、馬頭観音として、この碑を建てたとおもわれます。相当、昔から建っていたということです。丁度この上は人が馬に跨ったような狭い道でした。元は二十メートル位西側にありました。現在の道路拡張工事で当時は町道を村道に格下げて土地を無償で差し上げましたが、当時は人馬が通れる幅が、私ら小さい頃人の手によって広まりましたが、現在は、その後馬車も通れてしばらくしてから車も通る一メートル位になり、その後馬車も通れてしばらくしてから車も通る一メートル位になり、その後馬車も通れてしばらくしてから車も通る。左の写真は、地域の人達によって管理されている馬頭観音碑です。



